

AREA4

4REA4 ネットワーキングハブ

ASTAR



取扱説明書

安全上のご注意

■安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

- 注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を、次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

 警告	この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- 必ず AC100V(50Hz/60Hz) の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- 必ず専用の電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり危険です。また、同梱された電源ケーブルは、他の機器に使用しないでください。
- 電源ケーブルの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったりしないでください。ケーブルが破損して火災や感電の原因となります。
- 濡れた手で、電源ケーブルや他の機器との接続ケーブルの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は、内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- 煙がでる、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常が起きたときは、ただちに電源を外し修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。

注意

人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する
可能性が想定される内容です。

- 必要な電流容量を安全に供給できるよう、適切な電源回路を用意してください。
- 機器の重量に耐える強度を持った安定した場所に設置してください。また、ラックに設置する際は、前面パネルだけでなく背面パネルも固定してください。落下によるけがや故障の原因となります。
- 以下のような場所には、設置しないでください。火災や故障の原因となります。
直射日光のあたる場所 / 極度の低温又は高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所
- 通気性の良い場所に設置し、機器の吸気口や排気口は絶対に塞がないでください。熱がこもって、火災や故障の原因となります。
- 機器の移動は、電源ケーブルや他の機器との接続ケーブルを全て外した上で行ってください。けがやケーブルの破損の原因となります。
- 他の機器との接続は、機器の電源を全て切ってから行ってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、各機器の音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴覚障害や機器の破損の原因となります。
- 出力の配線は、電源を切ってから 10 秒以上たった後で行ってください。また、出力ケーブルがシャーシや他のケーブルとショートしないよう十分注意してください。感電や故障の原因となります。
- 落雷の恐れがあるときは、電源ケーブルを取り外してください。火災や感電、故障の原因となります。

ASTAR

ASTAR は、A128128 コネクタを装備した DiGiCo 4REA4 システムに接続可能なリモートオーディオネットワークハブです。4REA4 I/O 拡張ユニットへの接続に使用できる A3232 ポートを 4 系統装備し、それぞれ 32 in/32 out の 96 kHz オーディオを送ることができます。

各 A3232 ポートに 2 台までの A168/A164 I/O 拡張ユニットを接続でき、ASTAR 接続当たり最大 128 系統のリモート入力と 64 系統のリモート出力を 4REA4 システムに追加することが可能です。ASTAR を 2 台接続すれば、デュアルリダントシステムとして使用できます。

DiGiCo ウェブサイトで最新資料およびソフトウェアアップデートを確認してください。

接続

通常の接続



1 台の ASTAR に最大 8 台の A168/A164 I/O 拡張ユニットを接続可能

リダンダント接続



1 ペアの ASTAR に最大 4 台の I/O 拡張ユニットをリダンダント接続可能

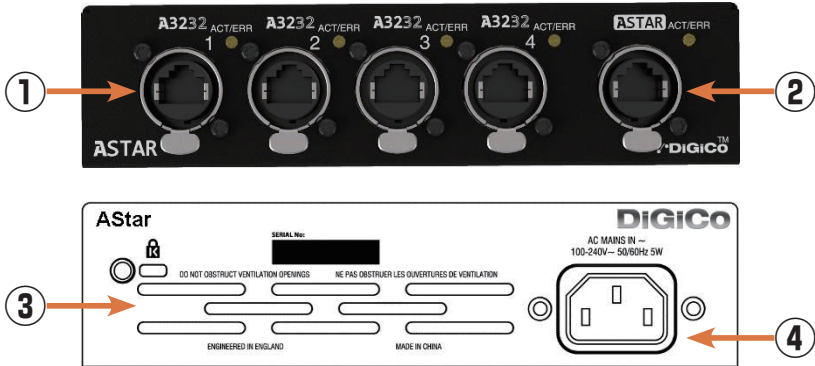
ルーティング

ASTAR に接続された ASTAR I/O 拡張ユニットとの信号のパッチングは、4REA4 の **[Routing]** 画面で行います。ASTAR の各 A3232 ポートは 32 in/32 out に対応しています。

ASTAR I/O

A3232 リンク 1	01-32
A3232 リンク 2	33-64
A3232 リンク 3	65-96
A3232 リンク 4	97-128

レイアウト



- ① **A3232 ポート 1 ~ 4** : 4 系統の A3232 ポートはそれぞれ 32 in/32 out の 96 kHz オーディオに対応しています。各 A3232 ポートに 2 台までの A168/A164 I/O 拡張ユニットを接続できます。ステータス LED は通信時に黄色で点滅し、ストリームエラー発生時に赤く点灯します。
- ② **ASTAR** : 4REA4 システムの AStar I/O モジュールとの接続用です。ASTAR 接続は 128 in/128 out の 96 kHz オーディオの伝送が可能です。ステータス LED は通信時に黄色で点滅し、ストリームエラー発生時に赤く点灯します。
- ③ **通気口** : ASTAR の背面には十分な通気を確保する必要があります。使用時に通気口を塞がないでください。通気口にほこりや液体が入らないようにしてください。
- ④ **電源端子** : 内蔵ユニバーサル電源用の IEC コネクターです。AC100 ~ 240 V、50/60 Hz に対応しています。お使いの地域に適合した電源ケーブルが付属していることを確認してください。

設置

ASTAR は独立型として使用できるほか、下記オプションラックマウントキット (DiGiCo 販売店から購入可能) を使用して 2 台の ASTAR を 1U のラックスペースに設置することもできます。

X-A-19RK-KIT AStar/A88GPIO 19 インチラックマウントキット

ケーブル

ASTAR および A3232 の接続には CAT5e 以上の STP ケーブルが必要です。最大ケーブル長は接続当たり 100 m です。

ASTAR の接続に適した CAT5e および CAT6 ケーブルを DiGiCo から供給することもできます。

詳細はヒビノインターサウンド株式会社にお問い合わせください。

MEMO

A series of 18 horizontal dashed lines for writing.



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <https://www.hibino-intersound.co.jp/>

●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。